

トピックス

☞ 公立の小中学校に冷房設備を設置してほしい。

近年、記録的な猛暑が続き、小中学生の熱中症対策が課題となっております。我孫子市の小中学校（小学校 13 校、中学校 6 校、全 19 校）ではこれまで扇風機の設置や窓ガラスへの遮熱フィルムの貼り付けなどの対応をしてまいりましたが、抜本的な対策が必要であると判断し、子供たちが安全に集中して学習に取り組めるように我孫子市は平成 27 年度、平成 28 年度の二か年で、小中学校全校の教室にエアコンを設置していくことを決定しました。

設置する順番としては、小学校に比べて授業時間が長い事や、夏休み期間中の補修や進路指導などで教室を使用する頻度の高さなどから、来年度中に中学校 6 校を先行して設置していきます。現在、すでに設計を行っています。28 年度には小学校 13 校に設置するため、来年度（27 年度）に設計を行います。

《 概算費用 》

| 年度 | 区分 | 学校数 | 教室数 | 設置工事費 |
|----------|-----|------|-------|----------------|
| 平成 27 年度 | 中学校 | 6 校 | 184 室 | 約 5 億 5200 万円 |
| 平成 28 年度 | 小学校 | 13 校 | 397 室 | 約 11 億 9100 万円 |

このように多額の財源が必要となりますので、財源の手当てとして、国の学校施設環境改善交付金及び起債（借金）を有効に活用して、できる限り一般財源の縮減に努めていく必要があります。また、電気代等維持管理費も考慮する必要があります。

市議会も国（文科省）にエアコン設置に関する財政支援の充実要望などを求めています。



宏と語る小さな小さな ティーパーティー開催中！

お気軽にお電話下さい。
行政相談もこちらへ！
ご意見をお待ちしています。

いんなん ひろし
印南 宏

後援会事務局 7184-2860

自宅 7189-1598

住所 我孫子市布佐平和台 7-1-18

ブログ <http://hiroshi4649.at.webry.info/>

E-MAIL hiroinabiko@kca.biglobe.ne.jp



ほっと Communication

印南 宏 後援会 会報

2014.10.1 No.64

4 年に一度、アジア最大のスポーツの祭典「アジア大会 2014 韓国仁川」が 9 月 19 日から 10 月 4 日まで開催されています。日本選手のメダルラッシュで胸が躍る日々、選手の皆さんはアジア 40 億人の頂点を目指し、日本を代表して頑張っています。

このアジア大会が終わると日本も本格的な秋を迎えることとなります。次に控えているのは消費税の再引き上げの決断です。今年の 4 月の消費税率の引き上げにより消費が落ち込み、4 月～6 月期の GDP はマイナス 7.1% の大幅減。消費税の再引き上げを延期することも選択肢として残されていますが、延期には新たな法案を国会で成立させなければならないなど、消費税の再引き上げは延期できないものと私は考えています。今こそ、国内経済の増強に向けて、実質的な手段を講じる時が来ていると思っています。

統一地方選挙の年



今、政治の分野では、いろんなことが日々起こっています。国政では、集団的自衛権の解釈が憲法を超越して、政治主導で戦争できる形に解釈の見直しがされようとしています。また、労働者保護ルールの改悪など、問題が顕著になっています。

地方政治では「東京都議会」で低次元なヤジの実態が明らかになり、泣いたり、謝ったりを繰り返している有様、「兵庫県」ではある県議が政務活動費の使途を聞かれると「号泣」して何がなんだが分からない発言を繰り返す様相など、まるで子供のようです。

そんな中、我孫子市は来年 1 月に市長選挙、4 月には千葉県議会議員選挙、11 月は市議会議員選挙が予定されています。この時期になるとマスコミ関係は地方政治をクローズアップすることは常とすることなのですが、そうは言いながらも、これらのことは「政治不信」につながり、「一層の低投票率」につながるとなっています。地方議会に身を置く一人として責任の一端を感じております。

今、必要なことは、市民の皆さんお一人おひとりが、みんなで政治や行政の行っていることに興味を持ち、政治に対して自分の問題として関与していくことが必要になっています。そのために、私は議会をもっと身近で、市民に見えやすい、より見える化に努めて行かなければならないと強く感じています。

『住んでよかった』そして『住んでみたい』と言われる街に

9月定例市議会

9月定例市議会は1日から22日までの22日間行われました。主な議案は国の子ども・子育て支援法の改正などによる、放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例、学童保育室の設置及び管理に関する条例の一部改正、家庭的保育事業等の整備及び運営に関する基準を定める条例の制定、特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例、その他、市道路の認定・変更・区域外市道路の認定、一般会計補正予算など、全20議案が可決されました。

陳情・請願関係

請願 21号 政府に集団的自衛権の行使を容認する「閣議決定」の撤回を求める意見書の提出を求める請願

私も紹介議員の一員となり、賛成に努めましたが、審議を行った総務企画常任委員会では、可否同数となり、西垣委員長の採決は「否」、3対4で多数否決、本会議では9対13で多数否決となり請願は認められませんでした。

集団的自衛権の行使は、日本への武力攻撃がなくても、他国のために武力を行使するものです。それは、海外での武力行使に対する憲法上の歯止めを外し、日本を「海外で戦争をする国」にしようとするものです。この重大な転換を一内閣の閣議決定で認めることは到底、許されることではありません。憲法解釈を一内閣の判断で勝手に変えることは立憲主義の否定になると私は考えています。

個人質問に登壇

9月議会では個人質問に登壇し、大綱1.教育行政（全国学力テスト、小中一貫教育、教育委員会制度の改革など）大綱2.環境行政（水の館移譲問題、千葉県から移譲を受ける条件、農産物直売所の移転に伴う諸課題など）について質問をしました。また環境都市常任委員として徹底した審議に努めるとともに議会改革特別委員会副委員長として我孫子市議会基本条例の制定に向け、積極的に取り組んでいます。

■主な発言内容■

○環境都市常任委員会

<主な質問項目>

- ・布佐東部地区市街地液状化対策「地下水位低下工法」の実現性
- ・新木駅橋上駅舎化とホームの屋根の整備延伸
- ・工場集団化事業と企業立地の推進策
- ・水の館移譲問題（無駄な施設にしないために）
- ・持続可能な水道局へ（業務改善方針とノウハウの蓄積など）



※詳細は議会だより、市議会HPの録画等でいつでもみることができます。

<http://www.discussvision.net/abikosi/2.html>

～皆様の声を議会へ～



■ 宏はこう考える！

☞水の館・手賀沼親水広場委譲問題

水の館移譲問題は、遡ること平成17年4月、今から9年前、千葉県から我孫子市に対して、建物の有償譲渡の話を持ちかけてきたことからスタートしました。その後、平成22年6月には水の館と親水広場を一体で市へ無償譲渡するなど、「有償譲渡から無償譲渡」に話は変わり、千葉県はこの施設を一貫して、我孫子市に移譲したいという姿勢で終始、話し合いが進められてきました。

昨年11月には我孫子市が千葉県に移譲を受ける条件として提出した「水の館施設利用案」に対して、千葉県は8か月以上経過した今年7月30日、「手賀沼親水広場の移譲に伴う県の基本的な考え方」が我孫子市に届きました。この県が示した基本的な考え方で、市の執行部は昨年11月に示した利用案を概ね満たすものと判断し、今後「移譲を受ける方向で千葉県と協議を進めていきたい」と9月議会前、全体説明会(8/18)の席上で市議会に対して執行部の考えを明らかにしました。

千葉県から移譲を受ける形で進んでいる「水の館・手賀沼親水広場」は今、地方自治体が大きな問題として抱えている「ファシリティマネジメント」の考え方を慎重に考慮して、移譲判断を進めていくことが必要となっています。移譲条件の詳細をさらにチェックし「もらった方がいいが、お荷物になっては大変です。」執行部も議会も市民サイドに立ってこの問題を慎重に進めていくことが絶対条件となっています。

◆#####◆

****「あびこ未来会議」開催のお知らせ****

我孫子市議会の会派(グループ)「あびこ未来」(印南宏代表、早川真、坂巻宗男、飯塚まこと)では、第21、22回「あびこ未来会議(市政懇談会)」を下記のごとく開催します。

今回も多くの方々のご参加をお待ちしております。
(予約の必要はありません。どうぞ、気楽にご参加をお願いします。)

テーマ:9月定例市議会報告!(三市焼却灰持ち帰り予算・水の館移譲問題他)

日時:11月24日(月) 振替休日

午前 10時00分～ 布佐南近隣センター ☎7189-3740

午後 2時00分～ 我孫子北近隣センタ並木本館☎7157-4517

お問い合わせ: 坂巻☎04-7183-2973 印南☎04-7189-1598

◆#####◆